

「食の安全・安心を推進するための新たな条例の制定に向けて 検討報告書」(案)

概 要

検討事項 1 条例の必要性等

条例制定の背景

- 社会情勢の変化
- 地方分権の推進
- 関係法令の整備
- 行政計画との関係

条例制定の必要性等

- 必要性と理由
- 条例制定の意義

検討事項 2 条例制定の基本的な考え方

制定に向けての方向性

食の安全・安心の確保と市民の思い

- 食の安全・安心の定義の明確化
- 食の安全・安心と市民
- ソフト面での社会資本としての食の安全・安心

市民、事業者及び札幌市の役割と責務

「さっぽろ」らしさと食の安全と信頼の確保

- 観光・食産業への寄与
- 市民・事業者へのサポート
- 安心の創出と情報

条例の実効性を高めるために

検討事項 3 新しい条例のすがた

名称について

規定することが望ましいと考える事項等と主な内容

- 食の安全・安心に対する考え方と施策の進め方
- 食の安全・安心に係る中長期的ビジョンの策定等
- 食の安全・安心について審議するための会議の設置
- 市民・事業者と連携・協働する施策
- 人づくりの推進と学習機会の充実
- 危機管理体制の整備と緊急時の対処
- 公表
- 自主回収報告制度
- 認定制度とその活用
- 食の安全・安心に係る活動等に対する顕彰